

# 萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさん、こんにちは。6月に入りました。今週からとうとう梅雨入りしそうな気配ですね。今月は外の仕事も多いので、お気に入りのカップでも買って気分転換し

ようかと考えています。

## 町の温泉施設の洗浄の入札しました

6月の2週目から入る温泉施設の浴室洗浄の入札を5月末にしてきました。

弊社はどちらかというと、石屋さんの下に付いて仕事の依頼を受ける事が多いので、初めて直で町の仕事を受ける事になり、分からないことばかりで大変でした。

申請する前には、法務局・税務署に行ったり、入札後には、私自身の施工経歴書を作ったりと提出する書類が余りにおおくて、先月後半は、雑用ばかりしていた気がします。

ブログにも載せましたが、石風呂・レンガ風呂の2種類の洗浄・コートがあり、正に、肉体労働の2週間になりそうです。また、随時、お知らせしていきますね。



## 「セラミックタイルの研磨」

最近、石目調のセラミックタイルが増えてきました。コンビニのセブンイレブンなどでも、新しい店舗には必ずセラミックタイルが使われています。

汚れが付きにくいという評判なのですが、タイル自体に無数のピンホールがあるので、その穴の中に汚れが入り込むと、シミとして、汚れのように見えてしまうという欠点があるようです。

また、仕上げが本磨きなので、どうしても滑りやすくなってしまいうようで、滑り止め加工の依頼も増えてきました。

ただ、滑り止め加工時に、ムラになりやすい材質なので、面積を小さめにして滑り止め加工をすることが大切です。

さて、今回施工した場所は、結婚式場の披露宴会場の床のセラミックタイルで、右上の写真は、新郎新婦の雛壇が来る場所です。

飲食を持った人の出入りが多く、お酒もこぼしたりする機会が多いので、床のツヤが無くなってきていて、ライトの光

がボケて見えます。施工は大理石研磨と同じ感覚でいけるのですが、少しウェイトを積んだ方が綺麗に仕上がりますね。飲み物でのタイル表面の侵され方も大理石よりは深



くないので、1工程から2工程を大理石よりも時間をかけて研磨していくと、光沢が戻ってきます。ライトの反射がシッカリと見えてきました。セラミックタイルも白色となると汚れも目立つので、定期的な洗浄や研磨は必要になってきますね。最近、よく見かけるスチームモップなどで毎日の清掃をすると清潔さを維持できるかと思ひます。

## 大学正門の門柱洗浄

ある大学の正門の門柱の洗いに入りました。30年来の汚れが付いて、水垢や煤煙、エフロ、カビ等が混合して出来た汚れです。

洗剤は、酸系・アルカリ系・塩素系を用意し、まずアルカリで、煤煙関係の汚れを除去



し、他の洗剤分が入り込みやすくします。その後酸性洗剤を塗布し、目地まわりのエフロを除去し、最後に黒いカビ除去用に塩素系洗剤を塗布し、写真のように仕上げました。

(編集後記) 現在、新しいHPの作成中です。今よりも、かなりのボリュームで、内容も充実するので楽しみに待って下さいね。あとは私の原稿が進まないのがネックです。担当のKさんすいません。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (有) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) [kandsstg@jt4.so-net.ne.jp](mailto:kandsstg@jt4.so-net.ne.jp)